

危険予知訓練（KYT）ツールのご案内

⚠️ このイラストにどんな危険が潜んでいると思いますか？



たとえば・・・

- ・ハンドソープや水を床にまきちらし、滑って転び、流し台の角にぶつかる。
- ・蛇口で水の調整ができず水を出しすぎ、周囲が水浸しになり、転ぶ。
- ・コップに水を入れて、他の児童にかけて遊んでいる。

これらはほんの一例です。

答えは人それぞれ、正解はありません。

日々の業務の中での「危険」に気付くことが目的です!!

危険予知訓練（KYT）とは **K** Kiken(危険) **Y** Yochi(予知) **T** Training(トレーニング)

危険予知訓練とは、職場にどのような危険が潜んでいるかをグループで話し合い、その対策を立てることで事故や災害を防止する訓練です。

イラストを使用し
危険予知

話し合い
対策を立てる

危険認知
危険回避

詳細は
裏面を
ご覧ください!

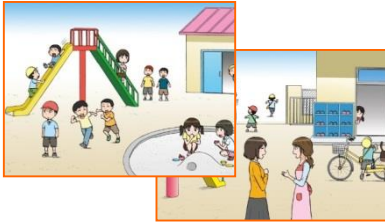




危険予知訓練 (KYT) の特徴

1 様々な事例を掲載!

約200施設で実際に発生したヒヤリハットを集めたイラストを20種類掲載しています。



2 明快な場面イラスト!

様々な危険シーンを明快なイラストで再現。危険予知のイメージを具体的に想起できます。



3 職場内で簡単に実施可!

進め方・トークスクリプトを収録したポイント例編があるため、職員が進行役となって簡単に実施できます。

★講師用トークスクリプトと進め方の留意点

ラウンド	講師用トークスクリプト	進め方の留意点
前段	①(必要に応じて)メンバー同士で自己紹介をしましょう。 ②リーダー(司会)、書記、発表者を決めましょう。	①「職種・担当・氏名など簡単に自己紹介をする。 ②「時間をかけずに進みます、決める方は立候補、じゃけんなど自由です。 <役割の解説>リーダー:協議の司会・進行・時間管理や全員の名前を覚えます。書記:シナリオの読み出しシートに記入します。発表者:書記の記載した記入シートの内容を協議終了後発表します
IR	①IRは「どんな危険が潜んでいるか」を話し合ってもらいます。危険要因と引き起こされる事故を「～なので～」	①「その他で思いつら内容もワイワイ話し合いながら共有しましょう(各自が記入シートに記載してからすり合わせます)時

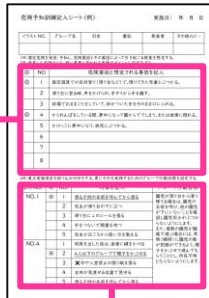


ツールの使い方

ガイダンス編 (講師・職員共有資料)



●危険予知記入シート



■ガイドブック
潜んでいる危険要因を発見・予知し、その要因によって引き起こる危険を想定して書き込みます。

想定した危険のうち、特に重要と思われる危険のポイントについては◎印を付し、アンダーラインを引き行動目標を設定します。

イラスト編 (講師・職員共有資料)



■トレーニングシート
20枚のイラストの中から参加する職員の経験度や季節に応じて、検討テーマのイラストを1、2枚選定し、必要部数をコピーして参加者に配布します。

ポイント例編 (講師用資料)



■アシストツール
なかなか意見が出てこない場合には、設備・器具面に関する状況に目を向けさせると意見が出やすくなります。

危険予知訓練 (KYT) ツールが働く職員の「気づきの感性」を高め、危険回避のサポートをいたします。
是非ご活用ください!!

業務上の危険要因減少

サービスの質向上



※このチラシは危険予知訓練 (KYT) ツールの概要を説明したものです。詳しくは代理店・扱者または当社までお問い合わせください。

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険

●ご相談・お申込み先

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1
http://www.aioinissaydowa.co.jp